



かもめ便り

社会福祉法人 小渦会
鳴門シーガル病院

理事長 高橋 徹
院長 福永 明広

シーガル病院

検索

記事紹介

春の大運動会	1面
特別講演会	2面
辞令交付式	2面
避難ルート視察	3面
敷地内禁煙について	3面
Dr.'sエッセイ	4面

【ホームページ】 <http://k-seagull.jp/> 【所在地】 徳島県鳴門市瀬戸町堂浦字阿波井57番地 【TEL】 088-688-0011 (代)

地域交流

春の大運動会



5月11日(土)小渦会春の大運動会が開催されました。当日は雲ひとつない晴天になり、心地よい海風もあり、絶好の運動会日和になりました。

今年度も各病棟の患者さん、瀬戸中学校の生徒さんなど、たくさんの方々にご参加いただきました。

競技では全員でラジオ体操をした後、玉入れ、風船割り借り物競走、綱引きなどを行いました。参加者全員が一体となって協力しながら体を動かし、気持ちの良い汗を流しました。



大縄跳びの競技では、今年度から「仮装」をしながらチーム対抗で競う「仮装大縄跳び」という競技に変わりました。1分間でジャンプした回数を競うのですが、仮装の出来栄も点数に計算されるということで、各チーム様々な仮装で大変盛り上がりました。

最後には阿波踊りを全員で輪になって踊り、今年の運動会は終了しました。今年もケガ人が出ることなく、楽しい運動会になりました。

ご参加・ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



シーガルニュース

特別講演会 統合失調症患者さんの地域移行を目指して

4月23日（火）座長に当
院院長。講師に医療法人
ディーペンション日
吉病院の理事長である熊田
貴之先生をお迎えし、特別
講演会が開催されました。

小鳴門荘にて開催され、
当院の職員をはじめ多くの
の方が来場されました。参加
者はメモを取るなど、熱心
に熊田先生の公演に耳を傾
けていました。

講演のテーマは「地域移
行を目指すための精神科
チーム医療における治療構
造」についてでした。治療
構造、チーム医療、スタッ
フ教育プログラムなど、わ
かりやすい図をもとに細か
くお話していただきました。

講演会の最後には質疑応
答がありました。聴講者から
の質問にも一つ一つ丁寧
にお答えいただき、大盛況
のうちに研修会を終えるこ
とができました。



シーガルニュース

辞令交付式

4月1日（月）、平成31年
度辞令交付式が行われまし
た。式の冒頭、新たな年度
を迎え、理事長から激励の
挨拶がありました。

その後、新採用職員と、
異動する職員ひとりひとりに
辞令が手渡されました。

新たな室、委員会も立ち
上がり、創立100周年に向
けスタートをきる式となり
ました。



シーガルニュース

災害時緊急避難ルートの視察

当院の立地は、津波などの海上災害の影響が大きいと想定されるため、平時より定期的に防災訓練を行っております。3月13日(水)には、この1年間で入職した職員を対象に、災害時緊急避難ルートの視察を行いました。

当院の裏山を登るルートで、木に付けられた目印を確認しながら、頂上付近にある旧鳴門ハイツを目指します。道中は急な勾配の箇所もあり、足元に気をつけながら登っていきました。



旧鳴門ハイツに到着後、衛星携帯電話とトランシーバーの通話訓練を行いました。使用方法の説明があった後、当院で待機しているスタッフと実際に通話ができるかテストをします。

実はこの直前、徳島県で震度4を観測する地震が発生しました。通話内容が当院に被害がなかったか確認するなど、宛ら実践に近いテストとなりました。

下山した後、担当者よりライフラインが寸断された際の対応方法の説明がありました。当院では災害に備え、水、食料はもちろん、非常用大型電源、医療用酸素ボンベなど常備しております。その使用方法などの説明を受け、今回の訓練は終了しました。

今回の体験を通じ、平時から準備しておくことの大切さを改めて感じました。職員の防災意識がさらに向上するよう、今後も訓練を積み重ねていきたいと思えます。



シーガルニュース

2019年7月1日より、敷地内全面禁煙について

当院では、受動喫煙による健康被害防止のため、分煙方式による建物内禁煙を実施してまいりました。

この度、受動喫煙対策義務を定めた改正健康増進法の施行に伴い、ご入院、ご来院の皆様については**2019年7月1日(月)**から病院側では、船着場・岸壁を含む島内(敷地内及び病院隣接地)を、**全面禁煙(電子タバコ含む)**といたします。

また、堂浦側の道路での喫煙は、周辺住民の皆様へのご迷惑となりますので、マナーをお守り頂きますようお願いいたします。

【参考】

健康増進法第6章第2節

(受動喫煙を防止するための措置)より

1. 第25条の5(特定施設における喫煙の禁止等)
学校、**病院**、児童福祉施設その他の受動喫煙により健康を損なうおそれが高い者が主として利用する施設(特定施設)では、**喫煙をしてはならない**。
2. 第25条の6(特定施設の管理権原者等の責務)
特定施設の管理権原者等は、当該特定施設等における受動喫煙を防止するために必要な措置をとるよう努めなければならない。



2019年7月1日 施行



私は2005年に初めて潜ってから、ダイビングの虜になっております。長期休暇のたびに、海外のダイブスポットに出かけます。ダイビングを始めてからジンベイザメに会いたいとずっと思っており、念願が叶ったのが2017年のGW、タイのタオ島でした。4mはあろうかというジンベエザメが、たくさんのアジとコバンザメを引き連れて、ダイバーを気にすることなく、悠々と現れ、くるくる旋回する姿に、感動のあまり泣きそうでした。

今年もぜひあの姿を見たいと、せっかくの10連休、私たち夫婦はタイのタオ島を目指します。

さすがにこのGWは関西国際空港には過去最高という人間が集まり、右往左往しています。しかしそこは、さすがの日本。手荷物検査場やイミグレーションは今までよりも早く、順番待ちは皆無です。ちなみに最近は出入国は自動化されており、パスポートへのスタンプは押しません。無事に出国しますが、両替は昔のままのせいか、45分

待ち。免税店も45分待ち。トイレも数分待ち。結局ぎりぎり搭乗です。

タオ島までは、バンコクまで空路6時間。その後サムイ島まで空路1時間。サムイ島で1泊し、翌日海路2時間という長い道のりです。

無事、タオ島に到着。昼からはダイビングです。タオ島は欧米人のバックパッカーの聖地で、外国人は欧米人がほとんどと少数の日本人のみです。とても小さな島で、皆、なぜかバイクで走っています。タクシーはピックアップトラックで、客は荷台に乗ります。飛ばすトラックの荷台は危険で、うかうかしていると、後ろに飛んでしまいそうです。

タオ島の生活は早朝から夕方まで海に出て、夕方ホテルに帰り、その後一緒に潜ったメンバーと夕食。レストランはタイ料理もありますが、欧米人が多いためイタリアンがほとんどで、私の地元のイタリアンより数倍

おいしいものが頂けます。

私は連日、タイ式の鍋であるムーカタを食べに行きました。ムーカタは焼き肉プラス寄せ鍋のことで、お腹一杯食べて1,200円くらいです。ただし、タイですから、よく焼かないとお腹を下します。食事の後はタイマッサージ。1時間1,200円。極楽です。

その後は恒例のスイカフラッペ、主人はマンゴフラッペを屋台で頂き、就寝。が、フラッペの氷のためか、毎夜腹痛が襲います。で、寝不足。

そんなこんなでタオ島でしたが、肝心のジンベイザメには会えませんでした。今年はどこに行ったんでしょう？

最後に長期休暇の当直を免除していただき、早く旅行に行かせてくださった病院関係の方々に深くお礼申し上げます。

医師 松下真美

【編集後記】

新しい元号「令和」になり、初めてのかもめ便りが完成いたしました。これからも様々なイベントの様子など、お伝えしていきたいと思っております。

次号（『かもめ便り』第19号）は、2019年9月に発行の予定です。

広報委員会

社会福祉法人 小瀬会URL



鳴門シーガル病院 交通案内

- JR鳴門駅から「北泊・堂浦行」徳島バスで堂浦(どうのうら)下車(所要時間20分)

- 直営渡船利用 (所要時間2分)

◎ 渡船(無料) 運航時間

午前7時30分から午後5時20分まで

定時運航(10分～30分間隔)しています。

TEL088-688-0011(代)

